

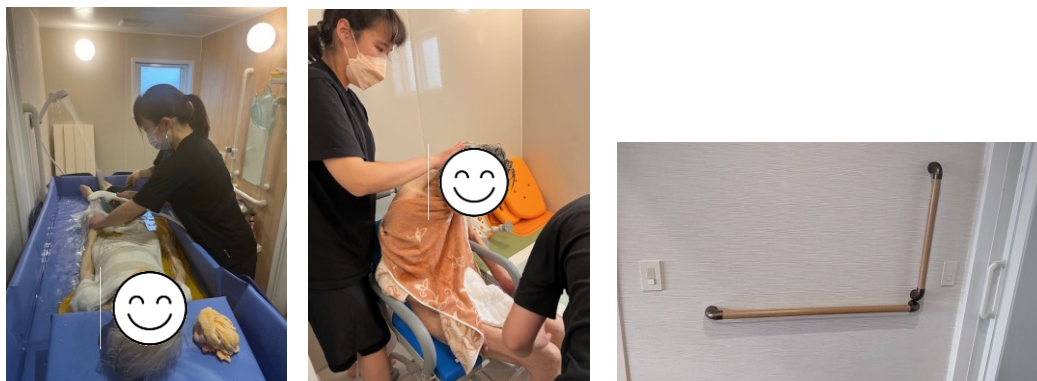
5. 地域入浴支援事業（終末期・障がい者等の入浴困難者の入浴の支援）

【期 間】令和5年4月～令和6年6月 月曜日～金曜日

【内 容】「もう一つの家ややさん」の浴室を利用し自宅での入浴が困難な方の入浴の支援を行った。福祉車両の車両借上げを行い送迎もスタッフが対応した。シャワートロリーを利用していましたが、手すりを設置することで、一般浴槽での入浴が可能と思われる利用者がいたことから自立支援になればと手すりの設置を行った。

【利用者】延べ18名

【評 価】新型コロナウイルス・インフルエンザの感染拡大の影響が続いたこと、またホームホスピスの入居者が満室になったことで、入浴介護スタッフの体制が整わなかったことから、積極的な広報ができなかった。手すりを設置したことから、シャワートロリーでの入浴だけでなく、一般浴槽の活用が可能となった。



【利用者の声】

- ・シャワートロリーでの入浴をはじめて経験したが楽に気持ちよく入浴できました。
- ・自宅で2人がかりで入浴介助をしていたが、こちらの入浴支援を受けるようになって楽になった。
- ・手すりのおかげで不安なく一般浴槽への入浴にチャレンジできてうれしかった。
- ・昨年に引き続き、だんなの出張中に重身の子どもの入浴に利用させて頂いた。毎回ほんと助かります。ずっとこの支援が続いてほしいと願います。